

日時 校時 クラス	教科	単元名・題材名
9月18日 2年1組	5校時 算数	ひっ算のしかたを考えよう
本時のねらい (6/10)	3位数-2位数(十、百の位からの繰り下がりあり)の筆算の仕方を理解する。	
評価規準 【評価方法】	3位数-2位数(十、百の位からの波及的繰り下がりあり)の筆算の仕方を、式や言葉などを用いて数の仕組み(十進位とり記数法)に着目して考えることができる。 【操作活動・話し合い・ノート】	
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点
問題の発見 (3分) ①	1. 102-65の問題を見て気付いたことを話し合う。(自由発言) ・十の位が0だから繰り下げることができない。	◇既習の146-89と比べ、十の位の数字が0な場合の引き算であることに焦点をあてる。
めあての設定 (5分) ②	2. めあてを設定する。 「十の位が0の引き算の筆算のしかたを考えよう。」	
解決の見通し (4分) ③	2. 引けないときは十の位や百の位からもらうことを確認する。	◇既習事項の確認 ・146-89の筆算の仕方 ・数カード(ロイロノート)の操作
自力解決(6分) ④	3. 自力解決学習をする。	・数カードを操作し、数カードと筆算を紐付けられるようにする。 ★百の位から十の位に繰り下げた後、一の位に繰り下げること気付いているか。
集団解決 ⑤ (12分)	4. グループ学習をする 5. グループ間共有	◇ホワイトボードの活用 ★筆算の答えが友達と違う場合は、数カードを見て教え合っている。
価値の共有 ⑥ (7分)	6. 数カードの操作と筆算の仕方を関連づける	◇ホワイトボードの中心に書いたキーワードを使って、繰り下がりのポイントをまとめる。
(適用問題) (8分)	7. 105-8の仕方を考える。	◇必要に応じて数カードを使う。
ふりかえり ⑦	8. ふりかえりをする ①わかったこと ②学んだこと ③知りたいこと	◇適用問題ができた児童はふりかえりを行う。